

取り組むべきことと理念の整合

3.取り組むべきこと

◆連綿とつづく堺の歴史・文化の保存と継承

堺の文化遺産や歴史的資料を保護し、次世代に継承する。また、市民が継続的に活用できるように支援する。

→理念2

◆世界遺産「百舌鳥古墳群」の価値理解

世界遺産「百舌鳥古墳群」の価値を、最新の研究成果を基に、分かりやすくかつ深く広く学べる施設とする。

→理念1

◆堺の歴史・文化に関する普及と教育、活用

堺の歴史・文化やその背景について多面的に学べ、思考を促す教育プログラムを提供する。
学校教育のカリキュラムに応じた博物館体験を準備する。

→理念1、3

◆全ての人が学び、楽しめる展示

文化財やミュージア・コレクション等を分かりやすく展示することで、全ての人が学び、楽しめる展示を実現する。

年齢や背景、障害の有無を問わず、全ての人々に学びの機会を提供できるユニバーサルミュージアムを整備する。

→理念4、5

◆周遊を促進する施設

来館者に市内の歴史文化資源や環濠エリアへの周遊を促す施設とする。博物館機能の充実により、市外他施設との差別化を図る。

→理念4

◆学術的研究の推進

堺・南大阪における歴史研究の拠点機能をもたせ、展示等に反映する。

→理念1

◆地域との連携

堺の地域特性を反映した展示やプログラムを実施し、地域活性化に貢献できる施設とし

て展開する。

→理念 1、3、4

◆環境に配慮した設備

可能な限り地球環境に負荷が少ない設備を導入し、持続可能な博物館をめざす。

→理念 6

◆デジタル化と情報発信

デジタル化を推進し新たな展示方法で訪問者の興味を惹きつけ、幅広い層に堺の魅力を発信する。

→理念 4、5

◆国際交流と協力

アジア太平洋無形文化遺産研究センター（IRCI）と連携し、堺・日本の文化を国内外に発信する。

また、海外の文化を紹介し国際交流を推進する。

→理念 5

◆安全安心な施設設備

災害に耐えうる施設とし、災害発生時には、地域の被害状況に応じた文化財レスキューが可能となる体制を備えること。

→理念 2

◆堺市内の関連施設との連携

堺市内の歴史文化関連施設の中核館として、また、歴史文化資源の周遊を促進するために、関連施設との連携や価値の共創をおこなう。

→理念 1、4